

植村蘆洲 うしづか 漢詩人。天保元江戸生れ、明治十八年八月八日歿（二
三〇一八五）。諱止義、字子順・後利、通稱源七郎。別號安樂小窩、蒼齋、
谷口隱士。代々與方の家、公生れのもと、家督を弟に譲り文筆に専心。十
九歳より大沼枕山に就き、爾來生涯、公夕ごとく節事した。書家高齋單山の
女婿。

著書 部分 『體古詩註解』全二冊（大森惟中校、明治二十一年十一月官許・舊書
館蔵）等。